



2月16日 2月18日



買い物客を花で魅了
 フラワーカーニバル2024

花き連絡会は、生産振興と栽培技術の向上を目的に、イオンモール浜松志都呂でフラワーカーニバル2024を開催しました。16日には品評会の審査会も行い、セントラルコートを中心に切花や花木など300点余りを展示。大勢の買い物客を魅了していました。



2月16日



管内柑橘生産者3人が表彰
 令和6年 静岡県柑橘生産者大会

未来志向の柑橘産地を築くことを目的に開催されている静岡県柑橘生産者大会で表彰式が行われました。貯蔵ミカン品評会入賞者で農林水産省農産局長賞の倉田辰夫さん、同省関東農政局長賞の杉山忠夫さん、柑橘産業者功労者として竹内行男さんが表彰されました。



2月1日



ミカンの流通について学ぶ
 浜松湖北高生が柑橘選果場を見学

浜松湖北高校 産業マネジメント1科(農業)2年生が、柑橘選果場を見学し、営農アドバイザーが講師を務めました。参加した生徒たちは、収穫されたミカンが、どのような過程を経て流通し、消費者に届くのかを、実際に目で見て学習の幅を広げました。



2月1日



相互に意見や情報を交換
 女性部が常勤役員と語る会

女性部は、本店で常勤役員と語る会を開き、役員とJA役員35人が出席しました。令和5年度の主な取り組みなどを報告した後、各地区支部や組織の代表が意見や要望を伝えると、担当のJA役員が役員からの要望事項に対して一つひとつ丁寧に回答しました。



2月26日



地元の花でアレンジ楽しむ
 エッセンスセミナー開講式

本店でエッセンスセミナーの第6講と閉講式を行い、子育て世代の女性26人が参加しました。今回はフラワーアレンジメント教室を開催。とぴあ産のガーベラをメインに使い、アレンジメントを楽しみました。その後、竹内章雄理事長から修了証書を受け取りました。



2月19日



令和5年度産「温州みかんパイ」発売
 地元菓子メーカーと連携

地産地消にこだわった加工品として、地元菓子メーカーの三立製菓(株)と共同で作った令和5年度産「温州みかんパイ」の販売を開始しました。ファーマーズマーケット下東店、白脇店、三方原店、浜北店で特設コーナーをつくり、積極的にPRしました。



2月13日



品質と食味への意識を高める
 耕種部会栽培講習会

耕種部会は本店で栽培講習会を開催し、生産者など約40人が出席しました。また、お米食味審査会の表彰式も行い、コシヒカリの部で松本守弘さん、きぬむすめと一般品種の部で鈴木勝之さん、にこまるの部で高井敏明さんが最優秀賞を受賞しました。



2月9日



毎年人気の希少品種
 中晩柑「はるみ」「せとか」目ざろい会

柑橘選果場で、中晩柑「はるみ」と「せとか」の目ざろい会を、それぞれ開きました。生産者は、サンプルを使って選果基準や等級を丁寧に確認。いずれも、甘くてジューシーな人気品種で、3月中旬まで浜松市内の市場を中心に出荷しました。